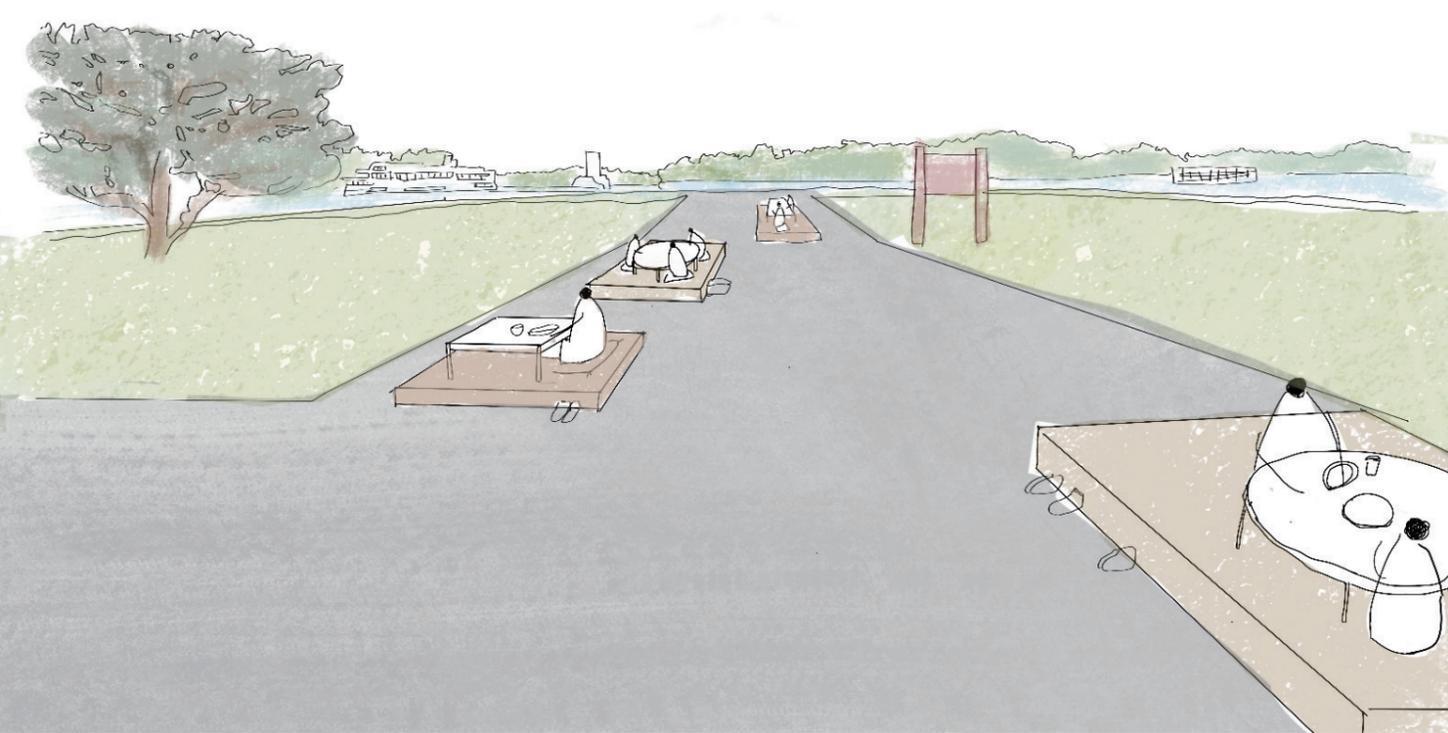


# 点座

松島は絶景とともに、多くの観光客が行き交う「動」の空間でもある。  
そこで私たちは、松島の魅力をもう一つの視点から味わう「静」の場として、  
広場に「点座」を設ける。



日本古来の座り方「正座」「あぐら」「くずし」。場の空気によって座り方が変わる。この名残が椅子の高さではないのか。40cm 前後（正座）集中・礼儀・フォーマルな場の進化 30cm 前後（あぐら）対話・リラックス・カジュアルな場の進化 20cm 以下（くずし）動きのある・自由な姿勢の場の進化 この中で、「30cm 前後」に着目し、ちゃぶ台を中心とした空間をつくる。ここでは、あぐらをかき・足を崩す・ごろんと寝転ぶ・クッションや座椅子を使うなど、多様な姿勢が生まれる。これにより、「椅子に座る＝かしこまった感じ」から解放され、自然とゆるい雰囲気が生まれると考えた。

